

ANA アバタービジョンへの参画

ANAグループと連携し新テクノロジー「アバター」による地域課題解決に挑戦！

ANAホールディングス株式会社(以下「ANA」という。)では、米国のXPRIZE財団(注1)と提携し、アバター技術(注2)を対象とした賞金レース「ANA AVATAR XPRIZE」を3月13日から開始するとともに、アバターの基礎技術を集約・発展させ、人々を繋ぎ、世界をより良くすることを目指す「ANA AVATAR VISION」を新規事業として始動。

ロボットを通して遠く離れた人とのコミュニケーションや遠隔作業を行うことのできるアバター技術は、宇宙や海底への進出といった人類の夢の実現から、遠隔医療や旅行体験といった比較的身近なニーズの実現まで、様々な可能性を秘める。大分県では、距離という壁を取り払うアバター技術が、本県の地域課題の解決や新たな産業振興にも活用し得るのではないかと考え、実証フィールドの提供等で同ビジョンに積極的に協力していく予定。

(注1) XPRIZE財団:米国の非営利団体。人類に利益を与える技術の開発を促進し、世界が直面する課題の解決を目的とした賞金レース「XPRIZE」を運営。

ANAは同財団のコンペティションに挑戦し、最優秀賞を獲得。「ANA AVATAR X PRIZE」の開催に至る。

(注2) アバター技術:VRやロボティクス、センサー等の最先端のテクノロジーを複合的に用いて、離れた場所のロボットを遠隔操作し、あたかもそこに存在しているかのようにコミュニケーションや作業等を行う技術。

ANA AVATAR ビジョン&サービスコンセプト発表イベント

日時 平成30年3月29日(木) 13:00 ~ 16:00

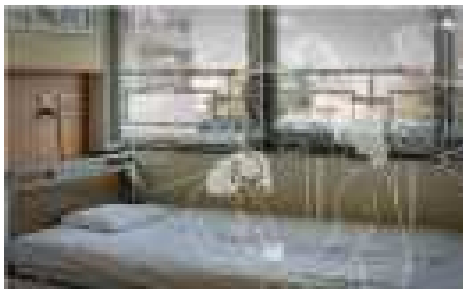
場所 羽田空港第2旅客ターミナル出発ロビー南ウイングイベントスペース

県庁知事室から遠隔あいさつを行う広瀬知事(右写真)



アバター(概念図)

【大分県が提供する実証フィールド(イメージ)】



医療:入院患者の学校授業参加や、家族や友達とのコミュニケーション支援



農林水産業:野菜や果物の植え付け、収穫作業、漁業や海中での作業代行



観光:観光や買い物体験



宇宙:疑似宇宙環境における建設

【大分県が目指すもの】

医療、教育、農林水産業などにおける地域課題の解決

地場企業によるサービス開発、ロボット製造など新たな産業振興

未来を担う子どもたちの夢づくり